

Project Q 14

Young Quartets'
Challenge
Schumann and
Brahms

主催：プロジェクトQ実行委員会
共催：上野学園 石橋メモリアルホール
助成：公益財団法人青山財団／公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団
公益財団法人野村財団／公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション
後援：台東区教育委員会
制作：テレビマンユニオン

PROJECT

chapter
14

プロジェクトQ [第14章] 若いクアルテット、 シューマン&ブラームスに挑戦する シューマン&ブラームス弦楽四重奏曲全曲演奏会

その人は来た。今の時代における最高の表現を理想的に行う人—彼の名は、ヨハネス・ブラームス（ロベルト・シューマン）

音楽の詩的表現を模索し、音楽作品と評論活動によってドイツ・ロマン派を牽引したシューマン（1810-1856）。1833年に音楽批評誌「音楽新報」を創刊し、同時代の音楽家や出版社と交わした書簡は6000通にもものぼる。シューマンに才能を見出され、ルネサンス時代から受け継ぐドイツ音楽を研究し、囂らずもベートーヴェンの後継者として数々の傑作を世に生み出したブラームス（1833-1897）。今回のプロジェクトQは、共に19世紀ドイツ・ロマン派の偉大な作曲家であるシューマンとブラームスを取り上げる。2人の出会いは1853年。20歳のブラームスのピアノ・ソナタを聴いた43歳のシューマンは深い感銘を受け、「音楽新報」でドイツ楽壇に彼を紹介したのである。1842年に相次いで書かれたシューマンの3つの弦楽四重奏曲。そして交響曲第1番を書き終える数年前に作曲されたブラームスの弦楽四重奏曲。ドイツ・ロマン派を代表する巨匠の音楽に現代を生きる6組の若いクアルテットがいかに挑むか、大いに期待したい。

シューマン弦楽四重奏曲全曲演奏会 | 2017年2月19日 日 12:00開演

ブラームス弦楽四重奏曲全曲演奏会 | 2017年2月19日 日 16:00開演

トライアル・コンサート | 2017年1月7日 土 / 8日 日 / 9日 月 祝 各回とも11:00開演 | 料金100円以上
(全席自由/前売券なし/終演時払い)

会場◎上野学園 石橋メモリアルホール

●チケット：各回2000円（全席自由）

●お申し込み：東京文化会館チケットサービス | 03-5685-0650 | <http://www.t-bunka.jp/>

Robert Alexander Schumann (1810-56), German composer, engraved by Isaac Wilhelm Tegner (1815-93) and Johann Adolf Kittendorff (1820-1902), after a daguerreotype (litho) / Haags Gemeentemuseum, The Hague, Netherlands / Bridgeman Images
Johannes Brahms, 1870 (b/w photo) / © SZ Photo / Scherl / Bridgeman Images



公益財団法人 アサヒグループ芸術文化財団

NOMURA 野村財団



プロジェクトQは、若いカルテットの発掘と育成を目的とした日本におけるカルテット振興運動です。参加する若いカルテットは、世界で活躍するカルテット奏者による「公開マスタークラス」を受講し、本公演と同じ会場での試演会「トライアル・コンサート」に出演。その一ヶ月後の「本公演」で、これまでの集大成を発表するという3つのプログラムを通して、約半年間1つの作品に向き合います。

2016年9月-12月にかけて、原田幸一郎、原田禎夫、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団、今井信子、菅沼準二、ダンテ・カルテット、ギンター・ピヒラーを講師陣に迎え、5回に及ぶ公開マスタークラスを実施。そして2017年1月のトライアル・コンサートを経て、いよいよ2月19日のシューマン、ブラームスの弦楽四重奏曲全曲演奏会でその成果を発表いたします。若いカルテットたちの挑戦に、どうぞご期待ください。

シューマン弦楽四重奏曲全曲演奏会

2017年2月19日(日) 11:00開演 [10:30開場] | 上野学園 石橋メモリアルホール

弦楽四重奏曲 第1番 イ短調 作品41-1 (1842)	カルテット・トイトイ
弦楽四重奏曲 第2番 へ長調 作品41-2(1842)	モマシー・カルテット
弦楽四重奏曲 第3番 イ長調 作品41-3(1842)	ザ・ビストロ・ダブリュー

ブラームス弦楽四重奏曲全曲演奏会

2017年2月19日(日) 16:00開演 [15:30開場] | 上野学園 石橋メモリアルホール

弦楽四重奏曲 第1番 ハ短調 作品51-1 (1873)	カルテット奥志賀
弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 作品51-2(1873)	カルテット・アミティエ
弦楽四重奏曲 第3番 変ロ長調 作品67(1875)	クラルス弦楽四重奏団

- チケット: 各回2000円(全席自由)
- お申し込み: 東京文化会館チケットサービス | 03-5685-0650 | <http://www.t-bunka.jp/>

トライアル・コンサート

11:00開演 [10:30開場] | 上野学園 石橋メモリアルホール

2017年1月7日(土)	シューマン: 弦楽四重奏曲 第1番 イ短調 カルテット・トイトイ ブラームス: 弦楽四重奏曲 第3番 変ロ長調 クラルス弦楽四重奏団
2017年1月8日(日)	シューマン: 弦楽四重奏曲 第2番 へ長調 モマシー・カルテット ブラームス: 弦楽四重奏曲 第1番 ハ短調 カルテット奥志賀
2017年1月9日(月・祝)	シューマン: 弦楽四重奏曲 第3番 イ長調 ザ・ビストロ・ダブリュー ブラームス: 弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 カルテット・アミティエ

- 料金100円以上(全席自由/前売券なし/終演時払い)

演奏曲順・出演日等は変更になる場合がございますので何卒ご了承ください。
未就学児童のご入場はご遠慮ください。

アドバイザー

原田幸一郎

プロジェクトQ実行委員会

実行委員長: 原田幸一郎

実行委員: 今井信子 小栗まぢ絵 川崎雅夫 菅沼準二 原田禎夫

主催: プロジェクトQ実行委員会

共催: 上野学園 石橋メモリアルホール

助成: 公益財団法人青山財団

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

公益財団法人野村財団

公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

後援: 台東区教育委員会

制作: テレビマンユニオン

プロジェクトQ実行委員会

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 テレビマンユニオン内 TEL:03-6418-8617(10-18時/土・日・祝休) / FAX:03-6418-8740

会場のご案内



JR各線「上野駅」入谷改札より入谷口から徒歩8分
東京メトロ・日比谷線/銀座線「上野駅」1番出口より徒歩8分
※駐車場、駐輪場はございません。お越しの際は、公共の交通機関をご利用ください。

PROFILES

カルテット・トイトイ Quartet Toitoy

三澤響果/菊野凜太郎(ヴァイオリン) 山本一輝(ヴィオラ) 築地杏里(チェロ)



2015年4月、桐朋学園大学ならびに桐朋学園女子高等学校音楽科に在学の学生により結成。2016年 学内の成績優秀者による第96回室内楽演奏会に出演。磯村和英、山崎伸子に師事。「トイトイ」という名前は、響きの可愛さはもちろんのこと、ドイツ語では幸運を祈るおまじないでもある。

モマシー・カルテット Momasea Quartet

松岡井菜/西川鞠子(ヴァイオリン) 芝内もゆる(ヴィオラ) 芝内あかね(チェロ)



プロジェクトQ・第14章への参加をきっかけに、相愛大学在学学生により結成。メンバーは高校生から相愛オーケストラに所属する。ソロなどの演奏活動だけでなくそれぞれが弦楽四重奏を勉強し、セミナーや公開レッスン等で研鑽を積んでいる。現在、小栗まぢ絵、林裕、齋藤建寛に師事。

ザ・ビストロ・ダブリュー The Bistro W

桜田 悟/西浦詩織(ヴァイオリン) 野中友多佳(ヴィオラ) 森 義丸(チェロ)



2010年に弦楽六重奏として結成。多様なメンバー組み合わせによる独自の音楽を目指して活動している。2014年には第2回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位に併せて、ハイドン賞、聴衆賞を受賞。Phoenix OSAQA 2015にて、ジャパン・ストリング・カルテットのマスタークラスを受講。プロジェクトQ・第13章に出演。現在、岡谷直人に師事。

カルテット奥志賀 Quartet Okushiga

会田莉凡/小川響子(ヴァイオリン) 七澤達哉(ヴィオラ) 黒川実咲(チェロ)



小澤国際室内楽アカデミー奥志賀にて研鑽を積んだメンバーで、2014年に結成。プロジェクトQ・第12章、第13章、セイジ・オザワ松本フェスティバル、東京・春・音楽祭等に出演。東京オペラシティコンサートホール、奥志賀高原・森の音楽堂などで演奏するほか、リサイタルを開催。ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクール2015第1位受賞。これまでに小澤征爾、原田禎夫、小栗まぢ絵、川本嘉子、川崎洋介から指導を受ける。

カルテット・アミティエ Quartet Amitié

山田香子/大澤理菜子(ヴァイオリン) 長田健志(ヴィオラ) 三谷野絵(チェロ)



2016年4月東京藝術大学及び大学院の学生により結成。山田百子、中木健二に師事。5月ヘンシェル・カルテットの公開レッスンを受講、6月にはコンサートに出演。「Amitié」とは、フランス語で「友情」という意味で、常に四人の友情を大事にして演奏したいという希望を込めて命名。

クラルス弦楽四重奏団 Clarus String Quartet

福田ひろみ/福田俊一郎(ヴァイオリン) 吉江美桜(ヴィオラ) 森田啓佑(チェロ)



クラルス弦楽四重奏団は、東京音楽大学と桐朋学園大学のメンバーにより2014年に結成。「クラルス」という名前は「澄んだ」というラテン語からきており、美しい音と明晰な演奏を追及する姿勢を表している。これまでに原田幸一郎、原田禎夫、佐々木亮に学ぶ。プロジェクトQ・第12章、第13章に出演。